

Vision

# Designing beyond Design

- Create a Mindful Future, Together. -

デザインその先のデザインへ

- 心豊かな未来への共創 -

# Statement

JIDAは、

1952年から今日まで、美しいインダストリアルデザインを生み出す文化を継承・発展させてきた公益団体です。

私たちは心豊かな未来を目指し、生活や体験そしてサービスへと広がるデザイン領域を視野に多分野の専門家・教育・行政関係・経営者などと連携し、産業と社会の進化発展に寄与する共創活動を行います。

心豊かな未来とは、地球環境から身の回りに至るまで全てに心を寄せ、

共生し穏やかで思いやりや心遣いのある調和する社会の状態です。

デザインは時代の中で常に生活や体験、サービスに至る多領域の専門をつなぎ、

美しい形に昇華させる役割を果たして来ました。

日本のインダストリアルデザインを創ってきた先人の思いとその専門性を継承し、  
変革の針路を探求しつつ、社会環境やビジネスなどに新たな価値を創造することが

私たちJIDAの使命です。

2021年4月、JIDAは 日本インダストリアルデザイナー協会から日本インダストリアルデザイン協会へと名称を変更し、

新たな出発をいたします。

デザインその先のデザインへ、共に。

# Definition of Industrial Design

インダストリアルデザインとは、

産業のためのデザインのことであり、産業そのものをデザインすることを指す言葉です。

それは創造性に基づいて新たなモノやコトを生み出し、

「社会的・文化的・経済的価値」によって良い明日を拓く行為です。

現代は、地球環境の危機的状況やデジタル化によって産業構造そのものの変化が問われる時代です。

だからこそ私たちは産業の進化を促すインダストリアルデザインを必要としています。

インダストリアルデザインは、

造形のデザインのみならず、イノベーティブな問題解決から、人の心に訴える価値づくりまでの広範囲のデザインを対象とします。

デザインの浸透によって、多様な産業における製品・システム・サービス・体験の創造を通じて人と技術と社会を繋ぎ、

心豊かな未来が生まれると私たちは信じています。